



“特集” 座談会 “生涯スポーツ社会の実現に向けて”

- P 6 越前おおの冬物語／若者の出会いや交流を応援
- P 8 生涯学習フォーラム
- P 10 12月議会報告／災害時要援護者登録を
- P 11 公共施設使用料の見直し
- P 12 市・県民税申告 など

雪から守れ文化財

宝慶寺山門の近くにある旧橋本家住宅が、例年より早く深い雪に包まれてしまいました。かやぶき屋根には背丈ほどの積雪があり、重要文化財を守ろうと市教育委員会の職員7人が雪下ろしを行いました。

息を切らしながらドサッと雪を落とすと、建物も軽くなったように見えました。(昨年12月22日撮影)

座談会

「生涯スポーツ社会の実現に向けて」



みんスポクラブ理事長の朝日さん

ー 本日はスポーツ界や保護者の方に集まっていたいただき、「生涯スポーツ社会の実現に向けて」というテーマで意見を交換していただきます。早速ですが、総合型地域スポーツクラブの経緯や各団体が抱える課題を教えてください。

朝日正幸さん 10年ほど前に国から各自治体に1つは総合型地域スポーツクラブを作るよう指導があり、本市でも設立準備委員会が発足しました。当時は、私が所属する陸上競技協会で、市全域から小

本市ではスポーツ振興計画を基に、市民誰もがスポーツを通して明るく、豊かで、活力ある生活を送ることができると社会の実現を目指しています。総合型地域スポーツクラブである「みんスポクラブ」もこの計画を基に設立され、市民やスポーツ団体が一体となり、生涯スポーツの振興に取り組んでいます。

市内で活躍しているスポーツ関係者に集まってもらい、それぞれの団体で抱える課題やその解決方法、生涯スポーツ社会の実現に向けての方策について聞きました。

中学生が集う陸上のスポーツ少年団を創立した時期でした。子どもには、いろいろなスポーツを体験してほしいという私の思いと総合型地域スポーツクラブの理念が一致して、平成16年にみんスポクラブを立ち上げました。課題としては、運営責任者の都合が悪い場合、他の指導者を確保できないことがあります。

岩岡慶子さん みんスポクラブに子ども2人が1年前から参加しています。兄には障害があることで市内に通学していないことが原因なのか、地域で兄のことを理解してくれる人が少ないと思っていました。しかし、みんスポクラブでは練習時間を短くしてもらい、特別枠で参加しています。妹も2種目に楽しく参加しています。みんスポクラブは保護者にとって、ありがたい存



子ども2人がみんスポクラブに所属する岩岡さん

在になっています。

近森聖功さん 大野高校でソフトボールを指導している立場での問題は、部員がなかなか集まらないことです。試合には他校のチームと合同で出場している状況です。少女ソフトボールクラブを今春に立ち上げて、底辺拡大に取り組むたいと思っています。

西川エツ子さん みんスポクラブのメニューの一つであるバウンドテニスも競技者が不足しています。初心者にとって取り付きにくいのか、

一度見学しても次の練習には来てくれません。上手になる前や競技が面白く感じる前にやめていく人が多いと思います。



みんスポクラブ「バウンドテニス」運営責任者の西川さん

松田公二教育長 これからは、子どもから高齢者までが共に楽しむことができるスポーツ環境の整備が大切になると思います。そして「何を学ぶか」ではなく「どのように学ぶか」に重点を置くことが肝要だと思います。また、2巡目の福

井団体に向けて、競技力の向上を図っていくことも課題でしょう。



松田教育長

「生涯スポーツの推進と競技力の向上は両立が難しくありませんか。」

近森 スポーツをする人と環境を整備する人、応援する人の3つの立場が上手く交じり合うことが生涯スポーツでは重要だと思います。競技力の向上については、環境整備が重要だと思います。次の団体に向けて本市ではどの種目を誘致してくるのかをできるだけ早いうちに明確にしたい。だし、地域振興スポーツを何にするのかを決めていくことも大切だと思います。

西川 みんスポクラブ設立時には、バウンドテニスのメニューは競技力向上を目指す「トップアスリートコース」

もあり、練習回数が増えたため競技力が向上して、強くなるための練習が面白く感じるようになりました。でも初めて参加した人が楽しめるような練習も大切ですね。

廣瀬 インディアカという競技は、バレーボールのルールに似ており、小学生の高学年からでも楽しめるスポーツです。練習は、現在、楽しむことが目的ですが競技性も少しずつ足して、どちらの目的でも満足できるクラブを目指しています。



一般のスポーツクラブでインディアカをプレーする廣瀬さん

朝日 中学校の部活動は、自分が見たいスポーツを見つけ、上達する時期だと思っています。しかし、中学校には専門的知識を持った指導者が少ないという問題があります。費用は必要ですが、外部講師を招いて指導してもら

という体制が今まで以上に整備できればいいですね。

教育長 すべての中学校にスポーツの専門知識を持った教員を確保するということは非常に困難です。いかに学校体育と競技団体のつながりを作っていくかということが重要だと思います。

近森 競技力向上を目指した子どもを集めて、みんスポクラブの中でトップレベルメニューを作ることとはできないのでしょうか。



大野高校ソフトボール部顧問の近森さん

朝日 みんスポクラブではありませんが、本市でもバドミントンや卓球では複数の団体のトップレベルの選手によりチームが構成されている例があります。みんスポクラブでも検討してみます。

岩岡 みんスポクラブでは、トップレベルの選手だけでは

なく、障害がある人や初心者でも参加することができ、異なる学年や他の学校の生徒と交流を図れることが素晴らしいですね。

朝日 会員がそれぞれの目的や競技レベルに応じて活動でき、複数の種目を選択できることも利点だと思います。行政からの金銭的支援は受けていませんが、会費は2種目まで同じで月会費は1,000円と低額であることも魅力ではないでしょうか。

教育長 みんスポクラブでは、これまでにないクラブの活動や経営をしていますね。会員が複数メニューを楽しめたり、世代間交流ができたりと工夫していると思います。その良さを味わいながらスポーツ活動を続けていくことこそが生涯スポーツの振興につながる、そのことが教育理念が目指す「優しく、賢く、たくましい大野人」の育成につながっていくものと期待しています。



環境の整備を進めて 生涯スポーツの振興

スポーツ振興計画3つの展開方策

1. 生涯スポーツ社会の実現に向けた環境整備
2. レベルの高い競技者を育成
3. 生涯スポーツ・競技スポーツと学校体育との連携

環境の整備に向けた5つの方策

「1. 生涯スポーツ社会の実現に向けた環境整備」では、次の5つの方策を定めています。

- ▶ 総合型地域スポーツクラブの育成
- ▶ スポーツ指導者の養成・確保
- ▶ スポーツ施設の充実
- ▶ 的確なスポーツ情報の提供体制を整備
- ▶ 住民ニーズに即応するよう積極的なスポーツ行政の見直し

生涯にわたり健康で明るく活力ある生活を送ることは、個々の幸福にとどまらず、市全体の活力につながります。活力維持のためにも、市では実情に即してスポーツ振興計画を策定し、施策を主体的に進めています。スポーツ振興計画では、施策の展開方策として3つの柱を掲げています。生涯スポーツ社会の実現に向けたスポーツ環境の整備充実や、レベルの高い競技者を育成するための方策、学校体育との連携を図ることとしています。

クラブ設立5周年記念 「上野由岐子投手がやってくる！」

設立5周年を迎えた総合型地域スポーツクラブ「みんスポクラブ」が、北京オリンピックでソフトボール金メダリストの上野由岐子さんを招いてイベントを開催します。

世界トップ選手の体験談や技術から、スポーツの大切さやスポーツの楽しさを多くの市民に伝えることで、生涯スポーツの普及を目指しています。

日時 2月9日(火) 午後6時30分～9時
場所 文化会館

ゲスト 上野由岐子さん（北京オリンピックソフトボール金メダリスト）
内容 午後6時30分／アトラクション、7時5分／上野由岐子さんの講演会
7時35分／質疑応答・トークショー、8時30分／簡単なピッチングなど
実技披露

入場方法 会員は受付場所で会員証を提示。会員以外は入場券が必要です。
当日券は300円で、午後3時から6時30分まで文化会館で販売

定員 当日50人（先着）

備考 駐車場の混雑が予想されるため、自動車は乗り合わせて来場してください。

☎ クラブ事務局（学びの里「めいりん」内 ☎66・1990）

上野 由岐子選手
(ソフトボール日本代表・投手)



1982年7月、福岡県生まれ。小学3年生の時にソフトボールを始め、アテネオリンピックではオリンピック初の完全試合を達成し、銅メダル獲得。北京オリンピックでは2日間で3試合を投げ抜くなど、金メダル獲得に貢献。最高時速121*のストレートは、野球での体感速度170*に匹敵するという。



スポーツ環境の整備充実

総合型地域スポーツクラブ「みんスポクラブ」は、市民が子どもたちから高齢者になっても日常的にスポーツを行う場として期待されています。市では、生涯スポーツ社会の実現に向けての重要施策として、クラブ育成を位置付けています。

クラブ設立後5年が経過し、指導者不足など課題の解決に向けてさらなる取り組みが期待されており、体験による普及啓発を図り、会員相互の交流を深めるなど工夫を凝らした運営を展開していきます。



平成17年1月、みんスポクラブ設立記念イベントでは、元テニスプレーヤーの松岡修造氏を招きました。

みんスポクラブでは、運営に協力してもらええるサポーターを募集するなどクラブを取り巻く環境の強化を図ることとしています。

トップアスリートを招き、高い技術力や強い精神力に触れることにより、会員を含め市民に大きな夢と感動、勇気を得る企画も展開していきます。

みんスポクラブ会員を募集

総合型地域スポーツクラブ「みんスポクラブ」は、22種類のメニューで約280人の会員がそれぞれの目的や体力に応じてスポーツを楽しんでいます。スポーツをすることはもちろん、あらゆるスポーツシーンで運営をサポートするなど、あなたの力を生かしてみませんか。

○活動メニュー

- 【小学生】 サッカー、相撲、バレーボール、陸上、ミニバスケットボール
- 【中学生】 バレーボール、バスケットボール、相撲、硬式野球、ソフトボール
- 【一般（中学生以上）】 ソフトテニス、太極拳、陸上、硬

式テニス、バウンドテニス、バドミントン、卓球（ラージボール）、3B体操

○会費

入会金1,000円、年会費1万2000円（2種目まで）。3種目以上は種目ごとに年1,000円増額）

○レクリエーションイベント

合同レクリエーション、家族交流旅行、健康ウォーキング、クリスマス会

☎ クラブ事務局

（学びの里「めいりん」内）
☎ 66・1990

サポーター新たに募集

サポーター会員とは、みんスポクラブの運営に無償のボランティアで参加する会員をいい、新たに募集します。

サポーター会員にはクラブから必要に応じて依頼があります。子どもが参加しているメニューのサポートなどもサポーター会員が行います。自身の都合に応じての協力で構いません。

○活動内容

レクリエーションイベントの運営補助
（例）会場準備や片付け、

参加者受付、記録撮影、備品の整備や点検

○対象 中学生以上

○会費 入会金1,000円、

年会費1,000円（傷害保険代金の一部として。残金はクラブ負担）

○特典 みんスポクラブのレ

クリエーションイベントに無料で参加できます。



「健康ウォーキング」などレクリエーションを行い、会員相互の交流を深めています。

雪と明かりで盛り上げよう

越前おおの冬物語

とき 2月6日土～7日日

ところ 柳廼社、学びの里「めいりん」、七間通りなど



雪見灯ろうや冬花火で「越前おおの」を彩り、街中をにぎわせようと「越前おおの冬物語」を開催します。

雪見灯ろう・イルミネーション点灯

6日午後5時

平成大野屋周辺から本町通り、七間通りへと約200個の雪見灯ろうを設置します。五番通りと六間通りでは、商店街を冬のイルミネーションの明かりで包みます。午後5時から9時まで灯します。

温もりコンサート

学びの里「めいりん」オーブンデッキ
6日午後5時30分

温かな音色が会場を包みます。入場は無料です。

参加団体 ひらべらーず、おのシニアサウンズ、市民吹奏楽団

冬花火

学びの里めいりんグラウンド
6日午後7時

冬の夜空を約500発の花火が彩ります。

祈願短冊とんど焼き

6日午後7時20分

冬花火の打ち上げ後に、祈りを捧げて短冊の「とんど」焼

ミニ雪見灯ろう作成の手伝いを募集

6日午後1時から柳廼社の境内に、モニュメントや光の回廊を作成します。市民の手によりミニ雪見灯ろうを、モニュメントはピラミッド状に積み上げ、光の回廊として社殿前に並べます。手伝いをしてくれる人を募集します。小学生以下の子どもでも作れますが3年生以下は保護者が同伴してください。

持ち物 バケツ、雪掘り用のスコップ、園芸用のシャベル
締切 2月4日
申込先 観光協会
(☎65・5521)



き」を行います。願いを込めた短冊を6日午後7時20分までに、柳廼社へ持ってきてください。短冊は柳廼社や観光協会に配布します。観光協会では事前にも配布しています。

冬のあったか市

6日午後5時～9時

焼き芋は平成大野屋前のつぺい汁は観光協会（元町会館）で販売します。

七間朝市特別開催

7日午前8時

冬季は開いていない七間朝市を7日午前8時から11時まで



でに限り開催します。もちつきやのつぺい汁の振る舞いもあります。

寺町御朱印帳巡り(要申込)

ポランテアガイドの案内で、「寺町通り16力寺」を巡り参拝します。

集合日時 6日田午後2時

集合場所 観光協会

定員 30人(先着)

参加料 1,000円(朱印帳代込み)

申込先 観光協会
締切 2月5日(金)

ミニ雪見灯ろうの自宅前に

6日には、皆さんの自宅前

にミニ雪見灯ろうを設置し、炎の温かさに触れてみませんか。中に入れるろうそくを観光協会で無料配布します。

ミニ雪見灯ろうの作り方

準備物 バケツ、一升瓶、スコップ、園芸用シャベル

- 1 バケツの半分くらいまで雪を詰め、たたいて固めます。
- 2 固めた雪の上に一升瓶を置き、回りに雪を詰めます。平らにならし、一升瓶を静かに引き抜きます。
- 3 灯ろうを置く場所を平らにし、バケツを逆さに置いて、静かにバケツを引き抜きます。
- 4 園芸用シャベルでろうそくを入れる穴を開け、手で形を整えれば完成です。



加者集募

若者の出会いや交流を応援

151第3わ

「つかめ!恋のストライク2」

若者の出会いイベントを開催します。参加を希望する人は申し込んでください。

日時・場所 2月27日(土)

午後5時 ポウリング大会

(ギンレイボウル)

午後7時 交流会(平成大

野屋平蔵)

定員 男女各30人

参加料 女性1,000円、

男性3,000円

対象 20歳から45歳までの独

身。ただし、男性は市内に

在住か勤務している人

締切 2月22日(金)

申込方法 電話かEメールで

☎ 実行委員会事務局

(児童福祉課子育て支援係内

☎ 66・1111内線2022)

Eメール

wa151@city.fukui-

ono.lg.jp

若者出会い

交流応援事業

平成19年度から少子化対策の一環として、結婚を望む若

者を応援するため、男女の出会いや交流の場を提供する若者出会い交流応援事業を実施しています。

カップル成立

「LOVE CHANCE2007」と題して、初年度に3回のイベントを開催しました。3組のカップルが成立。うち2組が交際中であるとのことです。

平成20年度は4回のイベントを開催。うち2回は「恋の種」と題して市内の飲食店でミニイベントを行いました。3組のカップルが成立しています。

本年度は、恋人や結婚相手を探すというイメージをなくし、気軽に参加できるように内容で企画しています。

青年代表が企画

事業の対象者が結婚を望む若者ということで、青年団体の代表者で構成された実行委

員会がイベントの企画運営を行っています。その名も☎ 実行委員会です。その企画は、▼友だちの輪を広げる▼サークル活動のように気軽に集まって、楽しむ▼堅苦しくなく、和やかな雰囲気を出会いを楽しむ▼調和のとれた人間関係を育むーという観点で行っています。

実行委員会には、次の4つの青年団体の代表者7人が委員として活躍しています。
▼大野青年連絡会▼大野青年会議所▼大野商工会議所青年部▼下庄倶楽部ユース



生涯学習フォーラム

日時 2月21日(日) 午後1時30分～4時

場所 学びの里「めいりん」

地元での「がんばり」を発表

今年も2月21日に学びの里「めいりん」で生涯学習フォーラムを開催します。毎年、地元大野で頑張っている人たちと行政が、それぞれの活動や事業内容を発表しています。

市内の団体が活動内容を発表し、市から越前大野城築城430年祭や介護サービスについて紹介します。開会時には、長年にわたり社会教育の振興に、功労があつた人や団体を表彰します。

生涯学習センター
095・550000

3 団体が発表

よらいっチーム

IZUMI・颯

IZUMI・颯は、平成20年度に和泉公民館で開催された青少年学級のメンバーを中心に結成されたよらいっのチームです。

穴馬踊りの歌と振りをよらいっ

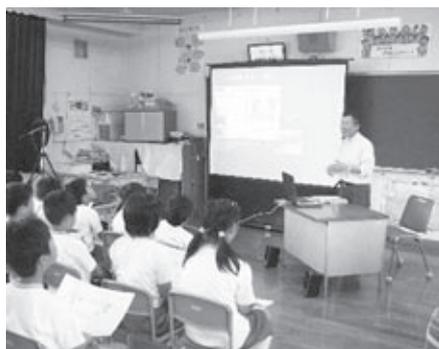
こいで使用する曲に入れるなど、地域伝統芸能の継承に向けて活動しています。



ほたるの里

上り地区の「ほたるの里」

では、保全強化地域を設けるなど、ホタルが生息しやすい環境の維持に努めています。「ホタルで集落を元気にしたい」という思いから会を発足しました。



地元の小学生に水環境保全の大切さを知ってもらう授業も行っています。地区を挙げて昨年6月20日から22日間、初めてホタル鑑賞会を開催しました。

オヤット天文クラブ

オヤット天文クラブでは、

長年、星空観察を体験する教室や天文観測会を行っています。天文観測会では、子どもを中心に、天文についての知識などを普及する活動を積極的に行ってきました。



会員は昨年7月22日にあつた皆既日食を太平洋上で観測しました。この体験を音と映像で伝えます。

小型ポンプ付き積載車を配備

火災時や災害時に活用



昨年12月19日に市消防団に小型ポンプ付き積載車が配備されました。

この積載車は、中据と勝原に1台ずつ配備され、火災のほか、いろいろな災害の際に資材運搬に活用されます。

今後、同じタイプの積載車が各分団に1台ずつ配備される予定です。

消防署警防課

☎ 66・0119



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじコミュニティ助成事業

宝くじは、広く社会に役立てられています。

地区や団体では、財団法人自治総合センター「宝くじ普及広報事業」の助成を受けて、備品を購入しました。



◀水落町1区

地区の祭りで使用するあんどんやテントを購入しました。

▶落合区

冬季に開催するイベント会場で使用される小型除雪機を購入しました。地区のイベントで使用されるテントや机、いすも購入しました。



定例会 市議会

一般会計に1億6千8百万円余り追加 築城430年祭の準備や広報など

第366回市議会定例会が平成21年11月30日から12月16日にかけて開かれました。決算認定議案2件を認定、一般会計補正予算案や公共施設使用料の改正議案、指定管理者の指定など47議案を可決しました。

一般会計では、歳入・歳出それぞれ1億6812万5千円を追加。補正後の予算総額は173億2070万8千円、前年同期比で6.4割の増額になりました。特別会計と企業会計では、合わせて8714万3千円を追加しました。補正の主な内容は▼通学路に防犯灯を設置する事業に

1559万8千円▼越前大野城築城430年祭のオープニングイベント開催や広報経費として500万円▼毎月4月実施の消防訓練を拡大する「430年！城から始まる火消しの歴史 春の陣」開催の準備経費に300万円▼3月に閉校する森目小学校区の通学用スクールバス購入に545万3千円などです。

12月補正の概要

◆総務費	
国民保護経費	835万円
防犯灯設置事業	1559万円
◆労働費	
ふるさと雇用再生対策特別交付金事業	204万円
緊急雇用創出事業	359万円
◆農林水産業費	
歴史ある伝統朝市拡張支援事業	34万円
◆商工費	
越前大野城築城430年祭事業	500万円
観光セールス事業	200万円
◆土木費	
六間通りまちづくり検討会事業	31万円
◆消防費	
消防団消防訓練経費	300万円
◆教育費	
スクールバス運行事業	545万円
耐震化促進事業	1億4700万円
民俗資料館管理運営経費	920万円

人事案件も可決

任期満了に伴う各委員の任命や選任について、次のとおり可決されました。(敬称略)

- ▶教育委員会委員 山川秀(伏石、再任)
- ▶公平委員会委員 川端正毅(小矢戸、再任)
- ▶固定資産評価審査委員会委員 土橋慶治(本町、新任)

支援希望 自主防災組織・区へ登録を

災害時の避難に、地域の人へ支援してほしい場合、まず自主防災組織や区長へ申し出て下さい。

自主防災組織や区では、災害時に1人で素早く避難することができない人を支援するため「災害時要援護者避難支援プラン」の作成を進めています。このプランには、生年月日や家族構成などといった

災害時要援護者についての情報や緊急時の連絡先、避難時に手伝いができる地域の個人などを記載します。

プランに基づいて市の登録簿に記載されると、消防署や社会福祉協議会などにプランの写しが送付されるなど、災害時に地域ぐるみによる避難支援に取り掛かりやすくなる

り、対応の迅速化が期待できます。

1人で素早く避難することができない人には、歩行が困難というだけでなく、目や耳が不自由であることなどにより災害についての情報を得ることが困難である場合も含まれます。

災害時要援護者として登録するとよい例は、長期入院や施設に入所している人を除いた次の人などです。▼身体障害者や精神障害者▼要介護と認定されている人▼高齢者のみの世帯(戸間に高齢者のみとなる世帯を含む)▼長期にわたる病気を患っている人

避難支援について毎年確認

市では、支援が必要と思われる人に対して、年に一度、登録を呼び掛けています。自主防災組織では、原則として各世帯に対して避難支援の必要性を、毎年、確認することとしています。

生活防災課防災防犯係

☎ 66・1111内線463

登録までの流れ

登録希望者の申し出

↓
自主防災組織・区長による
プランの確認

↓
市が登録簿へ掲載・
関係機関へプラン送付

市内24施設の使用料を見直し

公共施設を使用する人の負担を明確にし、公平性を保つ観点から、市内24施設の使用料が見直されました。基本使用料については従前のとおりですが、3つの割り増し規定が付け加えられました。割り増し規定に該当する場合、その割り増し分が基本使用料に加算されます。新たな使用料は、4月1日から適用されます。

▼3千円超 10割増し

これまでも施設によっては入場料による規定がありましたが、今回の改正で割り増し規定が細分化されました。

● 総務課行政係

☎66・1111内線244

れています。

入場料の額に応じて割り増し

施設を使うときに利用者が入場料を取る場合、その額に

応じて次のとおり割り増し分が異なります。

- ▼入場料が500円以下 4割増し
- ▼500円を超え千円以下 6割増し
- ▼千円を超え2千円以下 8割増し
- ▼2千円を超え3千円以下 8割増し

市外の人は5割増し

利用者が市外に住所を有する場合は、基本使用料の5割増しとされます。原則として市民の利用が中心となる施設に規定されますが、社会教育施設や観光施設、誘客を目的とした施設などは除かれています。

営利目的は市内業者5割増し

利用者が営利や営業、宣伝といった目的のために利用すると割り増しが適用されます。利用者が住所を市内に有する場合は基本使用料の5割増しとし、市外に有する場合は基本使用料の10割増しとします。

営利目的の割り増し規定は、営利目的の使用を認めない施設や想定できない施設を除いて原則として付け加えら

	施設名	市外割増	営利割増	入場料割増
1	大野有終会館	○	○	○
2	和泉地域福祉センター、わくわく館	○	○	-
3	自然こども館（旧六呂師保育園）	-	○	-
4	老人福祉センター	○	○	-
5	農村婦人の家（小山公民館併設）	○	○	-
6	農業者健康管理センター（富田公民館併設）	○	○	-
7	農林業者トレーニングセンター（和泉小中学校体育館）	○	○	-
8	農村環境改善センター（上庄公民館）	○	○	-
9	スターランドさかだに	-	○	○
10	地域特産物等加工施設	○	○	-
11	地域職業訓練センター	-	○	-
12	勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）	○	○	-
13	勤労者体育センター（下庄公民館併設）	○	○	-
14	まちなか交流センター	○	○	○
15	平成大野屋（洋館、平蔵、二階蔵）	○	○	○
16	和泉ふれあい会館	-	○	○
17	有終西小学校特別教室等	-	-	○
18	文化会館	○	○	○
19	六呂師自然楽舎（旧六呂師小学校）	-	-	○
20	青少年教育センター	○	○	-
21	市民グラウンド、真名川憩いの島、明治公園テニスコート、ゲートボール場	○	-	-
22	和泉体育館、和泉グラウンド、和泉テニスコート、和泉プール	○	○	-
23	エキサイト広場総合体育施設	○	○	○
24	B & G海洋センター	○	-	-